2026 年 11 月 10 日

各 位

会　社　名　　株式会社りそなホールディングス
代 表 者 名　　取締役兼代表執行役社長　南　昌宏
（コード番号 8308 東証プライム市場）

M&A キャピタルパートナーズ株式会社(証券コード:6080)との資本業務提携契約の締結および株式の「公開買付けに準ずる行為として政令で定める買集め行為」に該当する株式取得に関するお知らせ

株式会社りそなホールディングス(社長 南 昌宏、以下「りそな HD」)と M&A キャピタルパートナーズ株式会社(代表取締役社長 中村 悟、以下「MACP」)は、本日、資本業務提携契約(以下「本提携」)を締結しました。これにより、りそな HD は、MACP 代表取締役社長の中村悟氏および取締役の十亀洋三氏が保有する MACP の普通株式 1,589,900 株(発行済株式総数から自己株式数を控除した数に対する割合の 5%)を取得します。

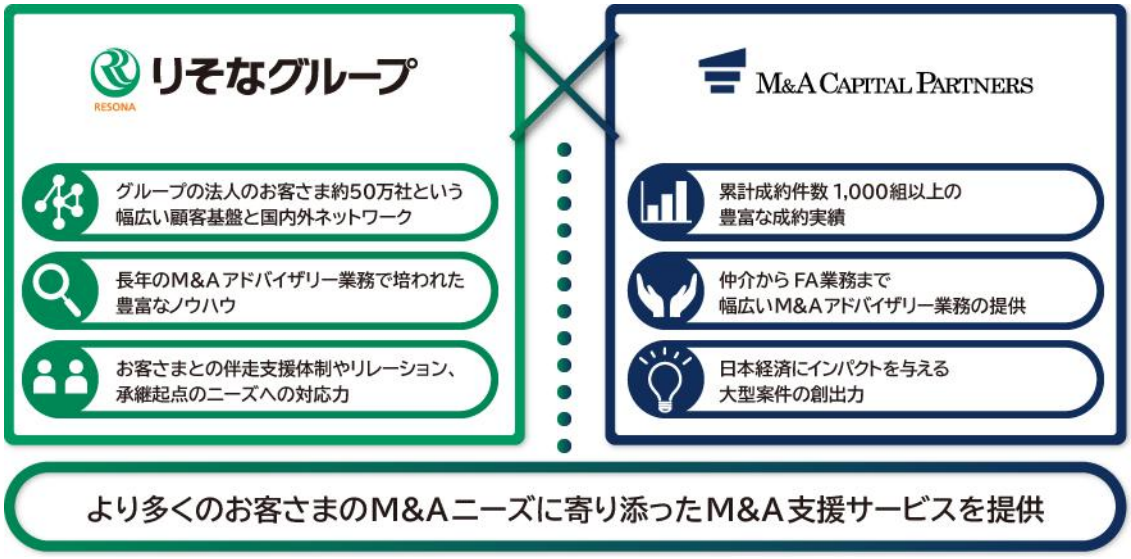
なお、上記株式取得は、議決権ベースで 5%以上の取得となるため、金融商品取引法第 167 条第 1 項および金融商品取引法施行令第 31 条に規定する「公開買付けに準ずる行為として政令で定める買集め行為」に該当しますので、お知らせします。

1. 背景・目的

日本の経済・雇用を支える中堅・中小企業では、経営者の高齢化や後継者不足を背景とする事業承継の課題解決だけでなく、事業の成長や業界再編、人財・技術の獲得などを目的に、M&A を経営戦略の一つとして活用する動きも広がっています。こうした M&A ニーズの多様化・高度化に対応するためには、お客さまの経営課題やニーズを早期に捉え、最適な承継先の探索から成約まで一貫して支援する体制の強化と、M&A に関する専門性や案件実行力のさらなる向上が求められています。

本提携を通じて、りそなグループのお客さまとの幅広い接点と、MACP グループが有する大型案件から再生型案件までの多様な M&A ニーズ対応する高い専門性や、情報収集・分析力を組み合わせることで、お客さまの想いに寄り添った質の高い M&A・事業承継・事業成長支援を目指します。

2. 本提携の概要



① M&A 支援サービスの拡充

両社が持つお客さまとの接点や M&A に関するリソース、知見等を活かし、M&A ニーズを有するお客さまを相互に紹介し、M&A 仲介業務やファイナンシャル・アドバイザリー業務(以下「FA 業務」)において連携します。また、りそなグループ各銀行の営業地域やお客さまの特性を踏

まえた連携施策を検討し、事業承継に加え、事業成長や業界再編など、多様な経営課題の解決に向けたM&Aの支援体制を強化します。

② 人財交流を通じたM&A実行力の強化

両社は、従業員の派遣・人財交流を通じて、それぞれが有するM&Aに関する専門性やノウハウを共有し、M&A人財の育成を進めます。これにより、お客さまの想いや経営課題を的確に捉え、最適な提案につなげる力を高めることで、M&A支援のさらなる高度化を図ります。

3. 業務提携先の概要

①	名称	M&Aキャピタルパートナーズ株式会社
②	所在地	東京都中央区八重洲二丁目2番1号
③	代表者の役職・氏名	代表取締役社長　中村　悟
④	事業内容	M&A関連サービス事業
⑤	資本金	2,949百万円
⑥	設立年月日	2005年10月
⑦	大株主及び持株比率 (2025年9月30日現在)	中村悟 42.74% 十亀洋三 6.61% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 6.52% 株式会社日本カストディ銀行(信託口) 4.80% CEPLUX-THE INDEPENDENT UCITSPLATFORM2 3.20% 土屋淳 2.30% THE BANK OF NEW YORK MELLON 140040 2.15% 野村證券株式会社 1.92% MSIP CLIENT SECURITIES 1.51% NORTHERNTRUSTCO.(AVFC)REIEDU UCITS CLIENTS NONLENDING15PCTTREATYACCOUNT 1.42%

⑧ 当該会社の最近３年間の連結経営成績及び連結財政状態

決算期	2023年9月期	2024年9月期	2025年9月期
連結純資産	37,161百万円	40,409百万円	43,932百万円
連結総資産	43,901百万円	47,139百万円	51,926百万円
1株当たり連結純資産	1,173.73円	1,283.71円	1,379.07円
連結売上高	20,851百万円	19,166百万円	22,449百万円
連結経常利益	7,470百万円	6,380百万円	7,870百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	4,225百万円	4,464百万円	5,514百万円
1株当たり連結当期純利益	133.17円	140.58円	173.65円
1株当たり配当金	40.0円	40.0円	52.1円

4. 日程

(1)りそなHD経営会議決議日	2026年11月10日(火)
(2)MACP取締役会決議日	2026年11月10日(火)
(3)契約締結日	2026年11月10日(火)
(4)株式取得日	2026年11月13日(金)(予定)

5.各社コメント

株式会社りそなホールディングス 取締役兼代表執行役社長兼グループ CEO 南 昌宏

りそなグループは、「リテール No.1」の実現に向け、事業・資産の「承継」をお客さまの持続的な成長を支える重要な領域と位置付けています。これまでも、幅広いお客さま基盤と商業銀行・信託銀行の機能を活かし、M&A や承継信託、不動産、ビジネスマッチングなど、承継前から承継後まで、お客さまのさまざまな課題に応じた支援に取り組んできました。
今回の資本業務提携を通じて、M&A キャピタルパートナーズ様との中長期的なパートナーシップを構築し、両社が培ってきた M&A に関する知見やノウハウを相互に活用することで、M&A・事業承継に関するソリューション提供力をさらに充実させていきます。お客さまの想いや経営課題に寄り添いながら、円滑な事業承継はもちろん、その先の事業成長まで中長期的に伴走し、お客さまの持続的な成長に貢献していきます。

M&A キャピタルパートナーズ株式会社代表取締役社長 中村 悟

MACP は、「世界最高峰の投資銀行を目指す」という企業理念の実現に向け、創業からの成長を支えてきた M&A 仲介業務に加え、大企業の M&A や事業再編、上場企業における株式の非公開化などの FA 業務に特化した「IB カバレッジ部」を新設するなど、仲介から FA 業務まで幅広い M&A アドバイザリー業務を行っております。特に、日本経済におけるインパクトある大型案件の創出を得意としており、今回のりそなホールディングス様との提携により、同社の幅広いお客さまの潜在的な事業承継・事業成長課題を連携して解決し、両社の企業価値向上につながるだけでなく、今後の日本経済の成長に貢献できればと思っております。

6. 今後の見通し

本提携がりそな HD の 2027 年 3 月期連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、中長期的には両社の企業価値向上に資するものと考えています。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせします。

以 上